

労働施策との連携による「福祉施設における就労から一般就労への移行」
(案)

項目	内容	24年度実績	25年度実績	第3期計画目標	第4期障害福祉計画 東京都の考え方(案)	
就労移行支援事業及び就労継続支援事業の利用者の一般就労への移行	就労移行支援事業及び就労継続支援事業の利用者のうち、一般就労への移行者数の見込み	1030人	1289人		平成24年度実績の2倍	2060人
公共職業安定所(ハローワーク)におけるチーム支援による福祉施設利用者の支援	福祉施設の利用者のうち、公共職業安定所(ハローワーク)によるチーム支援の件数の見込み	890人	1185人		福祉施設から一般就労への移行を希望する全ての者を支援	2140人
障害者の態様に応じた多様な委託訓練事業の受講	福祉施設から一般就労へ移行する者のうち、委託訓練の受講者数の見込み	189人	165人	260人	福祉施設から一般就労へ移行する者のうち必要な者	240人
障害者トライアル雇用事業の開始	福祉施設から一般就労へ移行する者のうち、障害者トライアル雇用事業の開始者数の見込み	179人	86人	426人	福祉施設から一般就労へ移行する者のうち必要な者	214人
職場適応援助者(ジョブコーチ)による支援	福祉施設から一般就労に移行する者のうち、職場適応援助者(ジョブコーチ)による支援対象者数の見込み	69人	60人	426人	福祉施設から一般就労へ移行する者のうち必要な者 【平成24年度実績の2倍】 ※第4期計画からは、東京ジョブコーチによる支援対象者数を含むものとする。	216人
(参考)東京ジョブコーチ		39人	57人			
(参考)合計		108人	117人			
障害者就業・生活支援センター事業による支援	福祉施設から一般就労に移行する者のうち、障害者就業・生活支援センターによる支援対象者数の見込み	103人	81人	110人	区市町村障害者就労支援センター、就労移行支援事業所等と連携した支援	163人

※ 実績は、各事業実施機関の調べによる。ただし、「職場適応援助者による支援の対象者数」は、就労移行等実態調査による。

